

鹿児島県立図書館 副館長 殿

視覚障害者等サービスの利用の希望者

氏名			
住所			
生年月日	大正 昭和 平成 令和	年	月 日

上記の者は、

As a result, the number of patients with a history of stroke or TIA who are receiving antiplatelet therapy has increased from 1990 to 2000. The use of antiplatelet agents in this population has been associated with a significant reduction in the risk of recurrent stroke and TIA. However, the use of antiplatelets in this population has also been associated with an increased risk of hemorrhagic stroke.

により、

活字による読書に困難を感じていることを証明します。

令和 年 月 日

住所

氏名

- 内には、活字による読書に困難を感じている要因をご記入ください。

例

 - ・ 手のまひのため、本を持ったりページをめくったりできない。
 - ・ ○○障害のため、長時間集中して文字を読むことができない。
 - ・ ○○という病気のため、活字をそのままの大きさで読むことができない。
 - ・ ○○障害のため、目で読んでも内容がわからない。等